上山高原エコミュージアム





2010年9月5日

ほっトニュース

35



上山高原エコミュージアムの"ほっト"なニュースをお届けします。

癒しの「竹灯篭の夕べ」

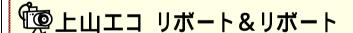
今年も、盆に帰省される8月14日、15日の2日間、「竹灯篭の夕べ」を行いました。帰省客と一緒に「ふるさと・自然豊かな地域」でくつろいでもらう意味もあり、ローソクで明かりを灯しました。

その夜は「ふるさと館」を開放して2階から眺められるようにし、照明も切り真っ暗の中、竹灯篭のほのぼのとした明かりが、グランドいっぱいに浮かび上がる暗闇での「絵文字」に、訪れた方々は心癒して帰られました。

その絵文字とは・・・写真で分かりますか・・・? そうです「ふるさと・2010」です。(見えます・・・!?) 約500本の竹灯篭の明かりです。両日とも、たくさんの方

に見て頂き、担当理事共々「ポット(ほっと)」しました。裏話として、竹灯篭を作るのには結構時間がかかります。また、字体を揃えたり、ろうそくの入れ替えなど手間もかかります。今年は、準備にならべてあった竹灯篭が、大風でほとんど「こけていたり、県道まで跳ばされたり」もありましたが、両日とも、好天にも恵まれ、かなりの盛況でありました。(欲目!?事務局)

雨には合わず、風にも負けず。担当理事さん、たいへんご苦労様でした。



日曜朝市・・・来て・見て下さい!

「日曜朝市うえやま」は、みなさんのご好意 を受けて、和やかに開催しています。

採れたて農産物、漬け物、餅などの加工品など、 品物は、その朝にならないと分かりません(それが新鮮・!?)が、地域外の方も増えています。



(第2,4日曜日 9時から)新たに出品される方、歓迎しま~す!室内では、日曜サロンで「本格コーヒーと手づくりケーキ」でくつろいで頂いています。みなさん、お気軽に来て見て下さい。

PR看板設置!

湯村温泉街に、少し大きめの看板を設置しました。観光協会とリフレッシュ湯村の玄関付近に置かせていただいています。(縦 187 cm、横 110 cm) ご協力ありがとうございます。

湯村温泉に訪れた方々を、「上山高原、畑ヶ平高原」「滝めぐり」などに誘導できればと思います。





上山、杉林の間伐作業

今年もブナ林の復元のため、杉林の間伐作業が 始まります。保全作業班のみなさん、ケガのない ように、お願いします。

9月~10月のプログラムのご案内

霧ヶ滝トレッキング

日 時 9月12日(日)9:00集合

内 容 霧ヶ滝渓谷トレッキング

参加費 1000円、子ども500円

持ち物 弁当、山歩きの服装等



ワサビ狩りと明治の水路

日 時 10月3日(日)9:00集合

内 容 ワサビの管理と明治の水路を歩く

参加費 1500円、子ども800円

持ち物 弁当、山歩きの服装等

秋のエコフェスタ

日 時 10月16日(土)~17日(日)

集合は、16日12:00(正午)

内 容 プナ植樹・保全作業、「ふれあいの

森」自然観察、手作り料理ほか。

参加費 4000円、子ども2000円(2日) 町内の方は、500円(1日)

持ち物 山歩きの服装等

地域のイベント紹介コーナー

9月19日は、八田地域のほとんどが祭り行

事となります。

(鐘尾10月1日、越坂9月27日)

エコミューシ アム リレー報告 その 26

今年の4月から11年間勤めまし たアルパックを退職し、地元の和歌 山県庁で働いています。

新しい職場でまだ慣れないこと も多いですが、楽しく働いていま す。改めて、地元で働くことの大切 さや意義をかみしめています。



吉田 久視子

上山高原エコミュージアムの活動にはこれからも会員として参 加していきますので、みなさんこれからも引き続きよろしくお願 いします!!写真は、和歌山県の祭り「ぶんだら祭り」に参加し たときのものです!(同じ高校出身の同僚と)

事務局だより

まもなく、稲の刈り取りがピークにな ります。正に「実りの秋」到来です。

農家の方に伺うと、異常気象といわ れ、畑作物の出来が「いまいち」とのこ とでしたが、夏以降、好天が続き、稲の 収穫には期待を寄せているとのことで した。

秋とはいえ、ま だまだ暑さは真 夏並み。熱中症 などに気をつけて 作業して下さい。



エコミュージアムのたからもの

18 桂の滝 ファンの声にお応えし、上山の滝紹介です。

昨年のプログラムでは、「桂の滝コース」がありましたが、危険な箇所があるため、 今年のプログラムには組み入れていません。しかし、滝ファンの中で、深山幽谷の「桂 の滝」ファンも少なくないようで、自由に滝めぐりを楽しんでいるようです。上エコで は、町からの委託で、一部歩道の整備や草刈りなどで桂の滝ファンに応えています。

滝への道のりは、ゆるやかな昇りコースが大部分ですが、最後 200m程度は急な下り になっているので、設置しているロープなどを使い、注意を払いながら滝を目指すこと になります。



前半のコースも、比較的ゆるやかな歩道ですが、急峻な山肌なので、所どころ注意が 必要です。切り立った崖、栃の木、サワグルミなど大木が鬱蒼と茂った中に「桂の滝」があり、原生の森に神 聖な気持ちにさせられ、途中の険しい道のりも忘れさせるほどの荘厳さを感じます。滝壺の涼風は、10 分も すれば寒さも感じるほどとなります。(田中信一)

今年の夏は、暑い暑いの連続攻撃を受けています。雨 も少ないですが、降るときは「モーレツな降り方」で 時々ビックリ!! 学校では2学期が始まりました。生徒 のみなさんが並んで「ふるさと館」横を通学しています。大 人から声を掛けて見守ってあげて下さい。「おはよう! おか えり、さいなら~・・・。」

特定非営利活動法人 上山高原エコミュージアム

事務局 上山高原ふるさと館内

〒669 6953兵庫県美方郡新温泉町石橋757-1 TEL(0796)99 4600 FAX(0796)99-4601 E-mail:ueyama-eco@yumenet.tv

http://www.ueyamakogen-eco.net.